

はまだ下水道通信

2021年9月 第1号

下水道って何？

生活で使用した水（污水）をキレイな水に再生する施設のことです。
汚水をキレイな水に再生する方法は、下水道のほかに合併浄化槽があります。
浜田市で、この二つの施設を利用して生活している人の割合は、およそ50%で、
全国平均91.7%を大きく下回っている状況です。
浜田市では、キレイな水環境を守るために下記のとりにくみを行っています。



浜田市のとりにくみ ~生活排水をキレイにするために~

下水道が使える場所を増やします！

市役所や浜田駅がある市街地には、現在下水道がありません。
住宅や事業所、公共施設がたくさんある地域の下水道を新たに整備します。

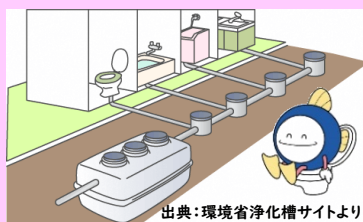
令和9年の完成を目指します！



下水道が使えない場所にお住まいの方にオススメ！

合併浄化槽を普及したい

今お使いの単独浄化槽や、くみ取り式トイレを合併浄化槽にしませんか？！
浜田市は、合併浄化槽への転換を応援します。



くみ取り式からなら

最大33.2万円

単独槽からなら

最大72.2万円

助成できる場合があります
(※5人槽の場合)

下水道が使える場所にお住まいの方へ

下水道に接続しましょう

下水道の整備エリア内にお住まいのみなさん浄化槽やくみ取り式トイレ等を下水道に接続しましょう。
水環境の保全に効果絶大！



※平成30年に整備された国府地区の方へお知らせ
子補給制度の適用は、今年度が最終年度です。
制度利用をご検討の方はお早めに

出前講座に行きました

7月に市内の小学校4年生の授業におじゃましました。

下水道で水がキレイになる方法を実験などを通して勉強しました。

顕微鏡で微生物を発見した時には、児童たちの大きな歓声上がり、大変楽しい授業となりました。

出前講座は、随時開催できますので、興味のある方は、下水道課までお気軽にご相談ください。
(時間は100分程度)



みんな一生懸命お話を聞いてくれて
私たちも楽しい時間になりました



毎年9月10日は『下水道の日』

「下水道の日」は、下水道普及のアピールを全国的に展開するため昭和36年に始まりました。(当時の全国普及率：6%)

下水道には、街を清潔に保ち、川や海など身近な環境を守るという役割があります。

- ・排水口に油類を流さない
 - ・トイレにティッシュペーパーを流さない
- など、下水道の正しい使い方を心掛けましょう。

また、下水道の日「下水道いろいろコンクール」作品を募集しています。毎年、日本下水道協会と(株)日本水道新聞社が共催で、下水道に対する理解を深め、普及に役立つよう絵画や作文などのいろいろな作品の募集を行っています。

応募方法など、詳しくは日本下水道協会ホームページをご覧ください。



HPは、こちら



知って得する!
下水道 豆情報

話題の『マンホールカード』ご存じですか？

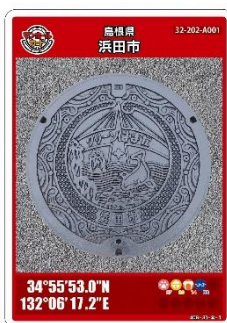
カードの発行を通じて下水道の役割を知っていただくとともに、全国各地に足を運んでいただくことで観光振興につながっているんです。

カードのコレクターもおられ、浜田のカードを求めて『北海道から来たんです』という方もいらっしゃいました。ありがたいですね。

県内では10市町で配布されており、浜田市では浜田駅2Fの浜田市観光協会でお配りしています。まずは浜田のカードからゲットしてみたいかですか！

くわしくは

『下水道広報プラットフォーム』
ホームページをご覧ください



浜田のカードは、旧浜田市内で採用されたマンホールのデザインです。(2001年から採用)
フタの中央には、市章が大きく描かれ、その外側に日本海をイメージした波の模様、内側には浜田市を代表する観光名所の一つである、「石見量ヶ浦」、しまね海洋館アクアスの「シロイルカ」、浜田漁港に架かる「浜田マリン大橋」が描かれています。

